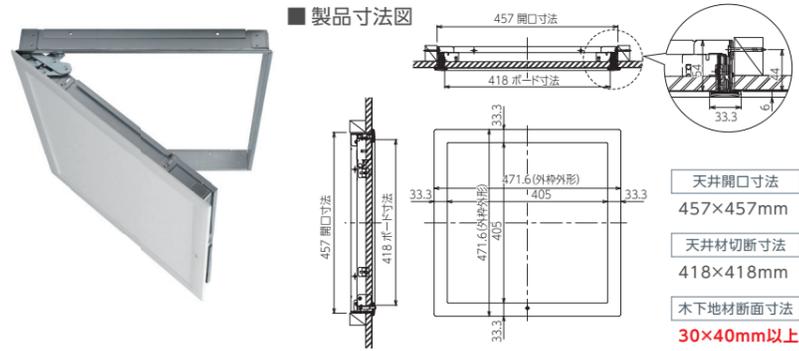


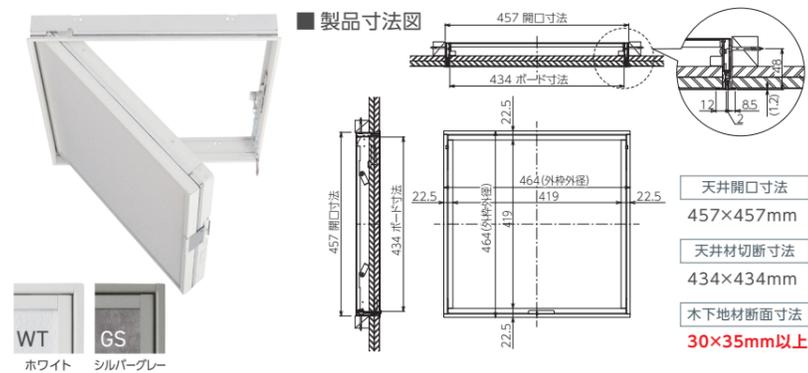
防火・高気密型天井点検口〈45分準耐火構造対応品〉



品番	SPC-F4545-J45
色・柄	ホワイト
材質	化粧枠：ABS 枠：SGCC(溶融亜鉛メッキ鋼板) 熱膨張性シート
梱包	1台/ケース
正価	21,600円/台
付属品	取付ビス1袋(φ3.8×38mm×8本)

※対応できる天井材の厚み12~25mm
※天井点検口取り付け部の下地材は必ず木下地としてください。

New 防火・気密型天井点検口〈60分準耐火構造・強化天井対応品〉



品番	SPC-F4545-J60-□□
色型番	WT/GS
色・柄	ホワイト・シルバーグレー
材質	枠：SGCC(溶融亜鉛メッキ鋼板) 熱膨張性シート
梱包	1台/ケース
正価	29,800円/台
付属品	取付ビス1袋(φ3.8×38mm×8本)

※対応できる天井材の厚み15~36mm
※□□…品番の後に色型番が入ります。
※天井点検口取り付け部の下地材は必ず木下地としてください。

対応する告示仕様			
	告示仕様	45分 準耐火構造 対応品	60分 準耐火構造・ 強化天井対応品
45分 準耐火構造	厚さ15mm以上の強化せっこうボードを張る	○	○
	厚さ12mm以上の強化せっこうボードを張り、その裏側に厚さ50mm以上のロックウールまたはグラスウールを張る	○※1	—
60分 準耐火構造	厚さ12mm以上の強化せっこうボードの上に厚さ12mm以上の強化せっこうボードを張る	—	○
	厚さ12mm以上の強化せっこうボードの上に厚さ9mm以上のロックウール吸音板を張る	—	○
	厚さ12mm以上のせっこうボードの上に厚さ12mm以上のせっこうボードを張り、その裏側に厚さ50mm以上のロックウールまたはグラスウールを張る	—	○※2
強化天井	厚さ15mm以上の強化せっこうボードを張り、その裏側に厚さ50mm以上のロックウールまたはグラスウールを張る	—	—
	強化せっこうボードを2枚以上張ったもので、その厚さの合計が36mm以上	—	○※3

*横線(—)は対応できない仕様です。

※各種法令、各自治体の条例に従い施工してください。※製品に関する詳しい情報は、当社WEBサイトまたは施工説明書をご覧ください。

⚠ 注意

一部の告示仕様と強化天井でご使用の場合は、防火性能を担保するため下記の内容に従って断熱材を施工してください。

※1 45分準耐火構造の場合

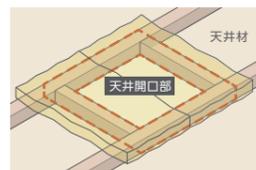
厚さ12mm以上の強化せっこうボードを張り、その裏側に厚さ50mm以上のロックウールまたはグラスウールを張る(防火被覆として断熱材を施工)。

※2 60分準耐火構造の場合

厚さ12mm以上のせっこうボードの上に厚さ12mm以上のせっこうボードを張り、その裏側に厚さ50mm以上のロックウールまたはグラスウールを張る(防火被覆として断熱材を施工)。

※3 強化天井の場合

強化せっこうボードを2枚以上張ったもので、その厚さの合計が36mm以上、その裏側に遮音・断熱目的としてロックウールまたはグラスウールを張る。



天井点検口取り付け部の木下地材全体を覆うように隙間なく敷きこんでください。

- 本製品は認定品ではございません。
- 防火性能を確保するため、対応する告示仕様をご確認いただき、本製品をご使用ください。
- 本製品取り付け先の天井材と内枠にはめ込む天井材は同じ告示仕様としてください。
- 告示仕様のロックウールとグラスウールは、かさ比重0.024以上を使用してください。

Joto

ユニークな建材で
長持ち住まいをささえます。

防火天井点検口

45分 | 準耐火構造対応品

New 60分 | 準耐火構造・強化天井対応品

45分準耐火構造対応品

45・60分準耐火性能を発揮

※当社試験による。本製品は認定品ではございません。

60分準耐火構造・強化天井対応品



城東テクノ株式会社
ユニークな建材で長持ち住まいをささえます。

本製品に関するお問い合わせは
ダイヤル【J】0120-106011
受付時間(土・日・祝を除く) 9:00~12:00/13:00~16:00

城東テクノホームページ

Joto
https://www.joto.com



Information

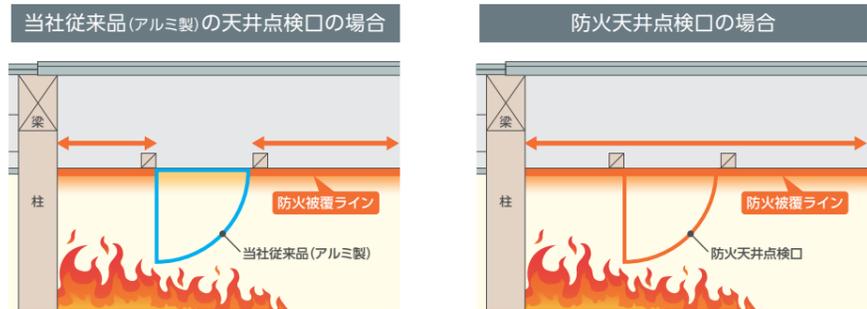
※掲載の正価には、消費税は含まれておりません。 ※仕様・価格は予告なく変更する場合がございますので、あらかじめご了承ください。
※写真は印刷のため、実際の色と異なる場合がございます。現物またはサンプルなどにてご確認ください。

各種告示仕様で防火試験を実施! 万が一に備えて燃え広がらない性能を追求。

防火被覆ラインに防火天井点検口を取り付けても、防火上の欠点にならないことを確認。

防火被覆の連続性確保

天井点検口の防火被覆ラインの違いについて



当社従来品(アルミ製)の防火性能は28分程度(当社試験値)なので、準耐火構造や強化天井においては防火被覆の連続性が確保できないと考えられます。

防火天井点検口にすることで防火被覆の連続性を確保できます。

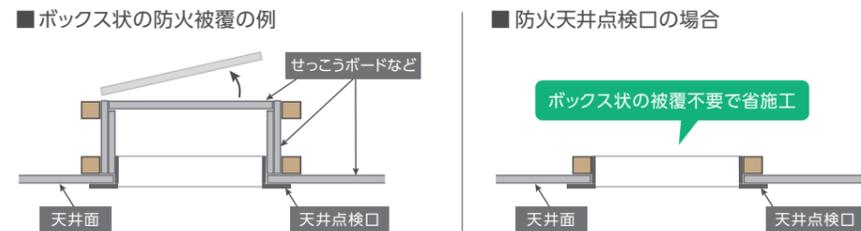
素材をアルミから鉄に変更し、熱膨張性シートを付けることにより防火性能を発揮

火災時に熱膨張性シートが隙間を塞ぎます。



施工の簡略化

防火被覆の連続性を確保するために、天井点検口の上に現場製作のボックス状の防火被覆を設けるなど、さまざまな方法で対応されているケースもありますが、防火被覆の措置が現場の負担になっています。本製品はボックス状の防火被覆が不要になるため、現場の施工手間削減に繋がります。



点検後も安心

ボックス状の防火被覆の場合、点検後にせっこうボードのフタが元の位置に戻されているか不安がありますが、本製品はボックス状の防火被覆が不要なため点検後も確実に防火被覆の連続性を確保でき、管理上の安心にも繋がります。

監修者 推薦コメント 桜設計集団一級建築士事務所 代表 安井昇氏 監修

木造の準耐火建築物では、せっこうボードなどの防火被覆の連続性を確保することで、木造躯体が燃焼することや、隣室や隣家に延焼することを抑制しています。実建物では、コンセントやスイッチ、照明などの設備機器や天井点検口を設けますが、その際には、防火被覆の切欠き部分が弱点とならないような工夫が必要です。日本建築センター発行の「木造建築物の防火設計マニュアル」には、それらの工夫の一例とせっこうボード切欠き部の防火補強時に確保すべき目標性能が記載されています。本製品はその性能を確保した天井点検口であり、建物の維持管理と耐火性能を両立できる製品です。

防火・高気密型天井点検口 45分 準耐火構造対応品 気密性等級 A4相当*

*JIS A 4706 (サッシ)の気密性等級(当社試験値)



多数の採用実績。出荷実績累計1万台突破※
※2024年12月時点

採用事例

- 戸建住宅、その他居住施設
住宅、寮、共同住宅、寄宿舎、長屋
- 福祉施設
有料老人ホーム、グループホーム、介護施設、サ高住、障がい者向け施設、就労支援施設
- 医療施設
歯科医院、クリニック、薬局、鍼灸院
- 教育施設
幼稚園、保育園、こども園、小学校、学童保育施設
- その他
社屋、飲食店、店舗、庁舎、公民館、交番、教会、コンビニ、ホテル

<主な対象建物>

- 木造戸建住宅
- 木造二階建共同住宅
- 木造非住宅

*各種法令などに基づきご使用ください。



シングルフレームを採用。
化粧面の枠は、ホワイト色のシングルフレーム。樹脂一体型のシンプルなデザインで空間に調和します。

New 防火・気密型天井点検口 60分 準耐火構造・強化天井対応品 気密性等級 A3相当*

*JIS A 4706 (サッシ)の気密性等級(当社試験値)

「60分準耐火構造」と「強化天井」どちらにも対応



<主な対象建物>

- 木造三階建共同住宅
- 木造三階建学校
- 木造非住宅
- 強化天井採用の物件

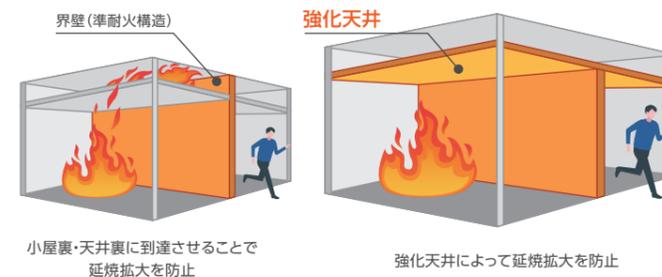
*各種法令などに基づきご使用ください。

意匠性を追及した見付け幅のスリム化。

45分準耐火構造対応品と比較して見付けを細くし、基材に塗装を施してスッキリとした見た目に。

開閉時や点検中の安全性にも配慮。

60分準耐火構造や強化天井は天井材が重くなるので、点検時にフタが勢いよく全開しないよう落下防止チェーンを標準装備。



【強化天井】とは?

長屋や共同住宅の「界壁」は、延焼防止のために小屋裏または天井裏まで達する必要がありますが、強化天井(強化せっこうボード36mm以上)にすることで小屋裏・天井裏の界壁を省略できます。学校・病院・ホテルなどを対象とする「防火上主要な間仕切壁」や、300㎡を超える木造の小屋組部分を対象とする「隔壁」も強化天井にすることで、小屋裏・天井裏の壁を省略できます。
*建築基準法施行令112条・114条

界壁を合理化するための強化天井に本製品を取り付ける場合は、遮音性能を確保するための措置を実施してください。